

平成28年度 第2回 東播臨海広域ごみ処理連絡会議

会 議 録

(案)

1 開会及び閉会の年月日時並びに場所

開会：平成 29 年 2 月 7 日（火） 13 時 30 分

閉会：平成 29 年 2 月 7 日（火） 14 時 50 分

場所：高砂市美化センター 4 階研修室

2 会議に出席した者の職及び氏名

会長（議長）	高砂市長	登 幸 人
委員	加古川市長	岡 田 康 裕
委員	稲美町長	古 谷 博
委員	播磨町長	清 水 ひろ子

（傍聴者 なし）

3 議事

（1）平成 28 年度 広域ごみ処理事業について

（2）平成 29 年度 広域ごみ処理事業について

（3）その他

4 議事の経過及び確認事項

平成 28 年度第 1 回東播臨海広域ごみ処理連絡会議（平成 28 年 7 月 13 日開催）
会議録を確定。

議事（1）平成 28 年度 広域ごみ処理事業について

○事務局から議事（1）について説明。

- ・平成28年度の広域ごみ処理事業に係る事業スケジュールについて説明。
- ・生活環境影響調査書の告示、縦覧等手続を実施し、2名（11件）から意見書が提出され、現在市の見解をとりまとめ中であることを説明。
- ・広域ごみ処理施設整備・運営事業では、今年度は仮設、解体準備等を予定しており、次年度以降にも事業が継続することを説明。
- ・平成28年度広域ごみ処理事業特別会計予算について、一部費用の執行額確定等に伴う補正予算を3月定例会に上程すること、兵庫県事業における中筋交差点改良工事に伴う支障物件移転工事が年度内に完成が見込めないことから、それに要する経費を次年度に繰越すことを説明。また、その他不用額等は決算対応することを説明。
- ・広域ごみ処理施設整備・運営事業について、事業（建設工事・運營業務委託）契約締結までの経過及び高砂市広域ごみ処理施設事業者選定審議会

の開催経過、総合評価結果、優先交渉権者の選定結果並びに事業契約の内容（建設工事においては、受注者、契約日、工期、請負代金、請負代金における建設費と解体費の内訳（税抜）、運營業務委託においては、受注者、契約日、契約期間、契約金額）等について説明。

・広域ごみ処理施設建設工事に係る設計・施工監理業務委託について、委託契約締結までの経過、事業者選定委員会及び委託契約の内容等について説明。

○主な意見・質問

古谷稲美町長

「整備・運營業務の総合評価結果について、総合的に最も優れた事業者が選定されたことをより正確にわかりやすく伝える工夫が必要ではないか。」

事務局

「事業者選定においては、非価格要素300点、価格要素200点の計500点満点での総合評価方式を採用した。全ての応募事業者が技術面・運営面において、本事業の要求水準を十分に上回るものであった。」

岡田加古川市長

「非価格要素審査点及び価格審査点ともに、得点だけでなくそれぞれ満点の点数も示すことが望ましい。」

登高砂市長

「今後、作成する資料については、非価格要素審査点及び価格審査点ともに、それぞれの満点の点数も注釈で示すこととする。」

古谷稲美町長

「中筋交差点の改良工事はすでに始まっているのか。」

事務局

「右折レーン設置のため、現在県が交差点北側の工事を進めている。」

清水播磨町長

「生活環境影響調査書に係る意見書について、どのような意見が提出され、市の見解はいつ頃公表されるのか。」

事務局

「意見書の内容は、工事期間中のごみ搬入車両が与える周辺環境への影響に対する懸念や調査項目に関すること等で、意見書に対する市の見解は、2月中旬に高砂市HPにおいて公表する予定である。」

○議事（1）について確認した。

議事（２）平成 29 年度 広域ごみ処理事業について

○事務局から議事（２）について説明。

- ・平成29年度の広域ごみ処理事業に係る事業スケジュールについて説明。
- ・平成29年度は仮設工事と既存施設の解体が主で、解体の対象施設は旧粗大・不燃ごみ処理施設、旧ごみ焼却施設及び現ごみ焼却施設であることを説明。
- ・平成29年度広域ごみ処理事業特別会計予算（案）について、平成28年度当初予算額と比較し、12億2千8百88万円の増となる予定である。平成29年度は解体工事費用、工事施工に伴う設計・施工監理業務費用などが増要因であることを説明。
- ・周辺環境整備事業として、施設周辺のごみ搬入ルートに係る市道3カ所の整備を行う予定である。また、兵庫県事業における中筋交差点改良工事に伴う交差点北側の工事は5月中旬までに、南側については、平成29年度中の完成を見込んでいることを説明。

○主な意見・質問

古谷稲美町長

「解体及び新設時に、安全祈願祭のような催しを行う場合は、是非出席させて頂きたい。また、平成28年度同様に、平成29年度は補正対応を考えていることはあるのか。」

事務局

「整備・運営事業及び設計・施工監理業務に係る事業費については基本的に補正は考えていないが、人件費等の精査及び交付金の交付状況によっては必要な補正対応はさせていただく。」

○議事（２）について確認した。

議事（３）その他

○事務局から議事（３）東播臨海広域市町村圏における広域ごみ処理施設整備・運営事業の事業概要及び工事工程表について説明。

○主な質問

清水播磨町長

「広域ごみ処理施設の外観は決定しているのか。」

事務局

「基本的には当該資料で示してある外観になるが、最終的な外観が決定後、改めて報告させていただく。」

○議事（３）について確認した。

○ごみ処理広域化に向けたごみ減量施策について、今後も2市2町間で情報共有することを確認した。

以上